

**気づき・考え・実行する**

最近の出来事です。校長室掃除当番の6年生Uさん（女）とNさん（男）が、いつものように校長室を掃除していました。床に掃除機をかけてくれている最中に電話が鳴りました。私は受話器を取って話し始めました。そのとき二人は何やら小さい声で話し合っていて、すぐさま掃除機のスイッチを切りました。掃除機の音が大きいので、通話に支障がないようにと気を遣ってくれたのです。私が、スイッチを切るようにと言ったわけでもなく、目配せをしたわけでもありません。二人の自発的な行動です。

西小学校は、青少年赤十字（JRC）に加盟しています。主体性を育むために「気づき・考え・実行する」という態度目標が掲げられており、地域や世界の人々の平和や福祉に貢献するような活動を行っています。

私の想像ですが、前述の二人の頭の中では、

校長先生に電話だ。【気づき】



掃除機の音がうるさくないかな。電話の音が聞き取れないかもしれないぞ。【考え】



電話が終わるまでスイッチを切っておこう。【実行する】

ということが一瞬の内に駆け巡ったのではないかと思います。二人のとった行動は、一般的には「気が利いている」と言いますが、JRC流に言うと「気づき・考え・実行した」わけです。

小さな出来事かもしれませんが、二人に感心しました。

と同時に、二人がこういうことを自然にできるようになったのは、なぜだろうと考えました。過去に誰かがやっているのを見て、「こんなときはこうするんだ」と自ら学んで身に付けたということが考えられます。主体性が育っています。すばらしい。

それともう一つ、二人の成長過程で、親御さんや周りの大人、あるいは先輩から「こんなときはこうするんだ」という教えがあったんじゃないかな、それを今回応用したのかな、とも考えられます。機会を捉えて教えていくことは教育の基本です。教えてくださった方に感謝です。

いずれにしても、立派に成長した子ども達を見て嬉しくなった掃除の時間でした。

**修了式を前にして**

「2学期もどうにか終わることができた。3学期もこのままいけるといいがなあ」と思っていた昨年末、案の定、新型コロナウイルスがまた拡大を始めました。年末年始から変異株が猛威を振るうようになり、まん延防止等重点措置が発令されました。そのため西っ子フェスタは中止を余儀なくされてしまいました。子ども達の学習の進捗や運動不足、ストレスの蓄積など、心配のタネは山ほどありました。また、人生の大きな節目の行事である卒業式が従来どおりの形式で開催できない悔しさ。出席は卒業生と保護者と学校職員に

制限され、簡素化しての式進行。卒業生に申し訳ない気持ちでいっぱいです。

そのようなコロナ禍の中であって、保護者・地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、ありがとうございました。おかげ様で、子ども達の活躍する場面をたくさん見ることができました。保護者や地域の皆様とも親しくさせていただきました。充実した一年を送らせていただきましたことに感謝を申し上げます。

来年度こそはコロナが終息することを切に祈ります。

**4月の主な行事予定**

- 8日(金) 就任式・始業式  
6年弁当
- 11日(月) 入学式(2345  
6年は休業日)
- 12日(火) 分館児童会
- 13日(水) 身体測定3456年  
PTA総会準備会
- 14日(木) 身体測定12年  
委員会活動
- 15日(金) お見知り集会  
PTA役員総会
- 19日(火) 検尿容器配付  
全国学力・学習状況調査6年
- 20日(水) 検尿回収  
耳鼻科検診
- 21日(木) 交通教室
- 22日(金) 授業参観・懇談会  
PTA総会
- 25・26・27・28日 家庭訪問
- 26・27・28日 諸費納入日
- 28日(木) PTA運営委員会・  
地区代表者会